

平成 2 5 年度 部局経営方針

教育部長 中川 清

1 部局の使命と基本方針

◆部局の使命 市教育振興基本計画(平成 22 年 10 月策定)の基本目標

「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく生きる 薩摩せんだいのひとづくり」の具現化 ⇒ 部内全職員の共通認識を徹底します。

◆部局の基本方針 市教育振興基本計画の施策の方向

- ①「未来をたくましく生きる力」をはぐくむ教育の推進をします。
- ②信頼され責任を果たす学校づくりの推進をします。
- ③健康で心豊かに生きる環境づくりと文化・スポーツの振興を推進します。

2 部局内の経営資源（平成 2 5 年 4 月 1 日時点）

当初予算		3 7 . 7 億円 (A)【歳出予算比率 7 . 6 %】		
構成人員		職員 (B)	嘱託	計
	職員数 (人)	1 6 6	1 0 8	2 7 4
	職員比率【B/市職員 1,108 人】	1 5 . 0 %		

3 重点目標

●東郷地域小中一貫校整備の推進

平成 25 年度基本計画策定、農地転用事務等の円滑な推進
通常の整備方針、配置計画、平面プラン、全体スケジュール等のほかに、基本計画の中で下記事項についても整理したい。

- ① 地域参画・連携による学校運営(コミュニティスクール)導入
 - ② 防災機能の併設(太陽光、蓄電池等による電力確保を含む)
- ※ 短期集中整備による経費節減や安全対策上の段階整備の整理。

●小中一貫教育を支える学校支援の充実

- ・コミュニティスクールの導入
(水引小中、東郷地域小中一貫校の基本計画:地区コミ等との連携)
- ・さつませんだい学校応援団(学校支援ボランティア)の充実

●文化財(施設)の保存(活用)及びスポーツ(施設)の振興、

併せて施設等を活用したシティセールス、地域振興の推進

- ・文化財(施設):旧増田家・入来麓伝統的建造群(清色城跡・入来麓)
鹿島地区の化石
- ・スポーツ施設:総合運動公園を中心としたスポーツ合宿の誘致
スポーツ交流研修センター利用者の数値目標設定

●施設利活用推進と施設のあり方に係るルールづくり

- ①施設利活用推進:少年自然の家 利用者の数値目標設定

②施設のあり方に係るルールづくり

- ・中央図書館の指定管理導入検討
- ・地域図書館・郷土館のあり方(廃止:形態変更を含む、指定管理)
利用数の推移による一定のルールづくり
- ・地域公民館のあり方 施設管理の指定管理検討